

バンズエンジニアリング 株式会社

国内・中国工場を使い分け、
短納期・低コストに対応

納期
相談

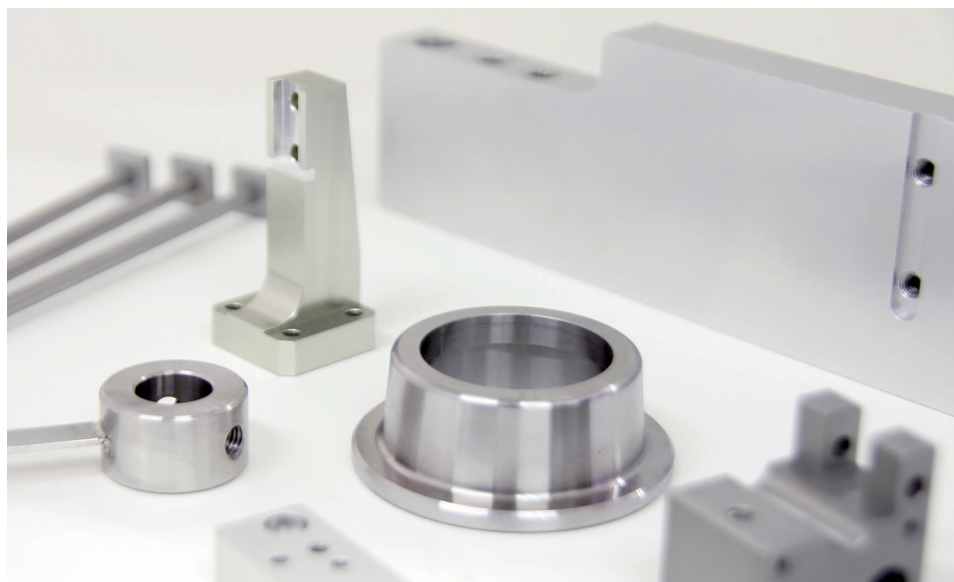
企画力
自信有

コスト
相談

オンリー
ワン技術

試作可
小ロット

量産
対応



自動車業界向け自動化設備の部品

主な事業内容

自動化生産設備の部品や試作品の
部品などの加工・設計・組立

主な取引先(納入先)

自動車・半導体・工作機械向け
生産設備製造業者

主な製品

自動化設備向け金属切削加工部品、
装置のバラシ設計・組立

業務
内容
設備機械の精密部品
加工・設計・組立

バンズエンジニアリングは、自動車や半導体などの自動化設備の部品や試作部品などを手がける。生産拠点として自社工場（大阪府守口市）と中国工場（広東省東莞市）を持つ。

同社は平成27年4月に大阪府守口市で発足し、平成19年に中国で設立したグループ会社（中国工場）の製品の販売を中心に行っていた。令和2年に事業拡大のため、現工場に移転。検査装置とマシニングセンタなどを導入し、中国で製造した製品の品質保証体制と日本での生産体制強化を進めている。組立図から部品の加工図面を作成する「バラシ設計」から加工まで、一貫対応できることも大きな特徴だ。

強み
設計から加工まで
ワンストップで提供

同社は独自の管理システムと社員の技術力、中国と国内の生産拠点を効率良く使い分けて多様な顧客ニーズに応える。近年顧客から「部品加工図面の作成から切削部品加工までの案件を引き受けて欲しい」との要望が増える中「バラシ設計」から部品加工まで、

高精度に対応する。

納期管理は専任者が国内・中国共通の生産管理システムを用いて、製造工程の進捗状況を常に把握。新規で短納期の案件が発生した場合でも、対応の可否判断をシームレスで行う。また、見積もりは製造職歴30年以上の奥田健二製造部長を中心とした熟練技術者が実施。独自システムを使用し、平均24時間以内で提供する。

2国生産
コスト削減とスピードを
2国生産体制で実現

国内と中国に生産拠点を持つ特徴を生かして、顧客へメリットを提供する。中国生産では、輸送費など込みで平均20〜30%コストダウンできる。価格や加工内容の要望に応じて、国内と中国でのハイブリッド生産も可能だ。例えば規格材で部品加工する場合は、国内生産の方がコストを抑えることができる。

また、急ぎの案件へは、国内生産で応える。中国工場では、月産7,000枚の図面加工能力で、短期間の大量生産も対応可能だ。10年以上の生産実績を持つ中国工場において、製造部品の不具合率は常に0.5%以下を維持。ユーザー目線で低コスト、短納期、高品質を実現している。

社長あいさつ



代表取締役
坂 和孝さん

私たちは、中国生産と国内生産の特徴をよく理解しており、コストダウンできる生産場所をバランスよく提案できます。また、私の目標は東南アジアへと変遷したもののづくりを日本に取り戻すことです。現在、国内工場ではロボットなどを活用した高効率化を進めております。

主な保有設備

- マシニングセンタ (30.2KVA)
ヤマザキマザック製 1台
- マシニングセンタ (22.7KVA)
ヤマザキマザック製 1台
- NC複合旋盤 (37.0KVA)
オークマ製 1台
- NCフライス (7.2KVA)
オークマ製 2台

大阪
03

住 所／〒570-0043
守口市
南寺方東通6-4-17

T E L／06-6995-4898
F A X／06-6995-4899

創 業／平成27年4月
設 立／平成27年4月
資本金／1,000万円
従業員／18名



国内の本社工場の検査現場



国内の本社工場の製造現場



<https://www.banz-engineering.com/>